

『MTDLP教育研修会 ～学内教育から臨床実習まで～』

MTDLP
Management Tool for Daily Life Performance

本研修会は、2020年入学生より提要となった指定規則に則った臨床実習を推進するための研修会です。

今回は、JAOTの教育部養成教育委員会のMTDLP教育推進班でMTDLPの普及に尽力されている3人の講師にご依頼し、生活行為向上マネジメント(MTDLP)を活用した臨床実習および作業療法参加型臨床実習の導入を推進する意味や背景について講演頂きます。また、講演頂いた内容を踏まえ、MTDLPに基づく作業療法参加型臨床実習を推進していく方策などについてディスカッションしたいと思います。



受講要件

定員50名

福岡県作業療法協会会員であること

(日本作業療法士協会会員の方は、生涯教育基礎ポイントが付与されます)

参加費

無料

開催日

令和4年12月18日(日) 10:00～16:00(ZOOMによるオンライン研修)

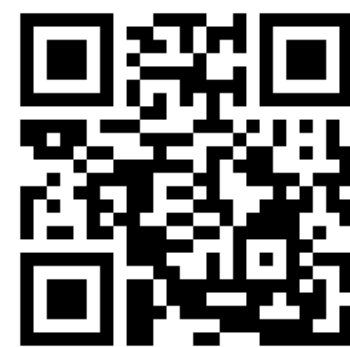
申込

※プログラム内容は裏面をご参照ください

申し込み期間：令和4年11月1日 9:00～12月15日 0:00

右のURLまたはQRコードからPeatixの無料チケットをお求めください。この手続きが申込みとなります。参加定数に達しました時点で締め切らせていただきます。

※Peatixの利用には、スマートフォンによるアプリ、もしくはPCが必要です。事前にアプリのインストール、アカウントの登録が必要です。研修会に関するミーティングIDなどの連絡もPeatixにて行います。スマートフォンなどの通知を「許可」の状態にしてください。



<https://peatix.com/event/3340937>

注意事項

- 1.お申し込み後、年会費納入の有無を確認させていただきます。未納の場合には受講をお断りいたします。
 2. 研修会の資料は事前にダウンロード用のURLを送付します。研修会当日までに各自でダウンロードしてご準備ください。
 - 3.参加希望者が定員に達した場合、キャンセル待ちは申込締切日までとさせていただきます。
 - 4.キャンセルの際はPeatixよりお手続きください。以下の場合は、手数料が340円が発生します。
 - (1) クレジットカード払いにて支払日から50日以上経過している場合
 - (2) コンビニ・ATM払いでチケットを購入した場合
- ※キャンセルの際は、お申込時にご利用頂いたアカウントで本研修会の案内にログイン後、「主催者へ連絡」をクリックしお手続きください。QRコードからPeatix「参加者ヘルプ」を参照ください。
5. 領収書は、Peatixより発行可能です。QRコードからPeatix「参加者ヘルプ」を参照ください。

受講環境の事前確認をお願いいたします。

- 使用端末はパソコンでの参加を推奨しています。
- マイク、カメラが使用できること
- 通信環境が安定していること

※自宅又は職場の有線接続を推奨、市中Free wi-fiや一定の条件で制限がかかる設定になっているモバイルルーターやスマートフォンのテザリングでの参加はご遠慮ください。

- 通信速度は上り下りともに1.5Mbps以上であること

<https://speedtest.gate02.ne.jp/> または<https://fast.com/ja/>にて確認できます。

※通信の不具合で長時間復旧できない場合は、参加を取りやめていただくこともあります。通信環境を確認の上、お申し込みください。

【プログラム】

9:30 受付

9:50～10:00 開会およびオリエンテーション

10:00～10:30 学内教育にMTDLPを導入する意味と背景について

講師：丹羽敦(福岡国際医療福祉大学)

10:30～12:00 MTDLPの作業療法教育ツールとしての意義

-学内教育から臨床実習での活用-

講師：小林幸治(目白大学保健医療学部作業療法学科)

昼休憩 12:00～12:30

12:30～13:15 MTDLPを通じた作業療法教育の実践報告 ①学内教育

講師：水島 眞由美(横浜リハビリテーション専門学校)

13:15～14:00 MTDLPを通じた作業療法教育の実践報告 ②臨床実習教育

講師：佐藤 純(介護老人保健施設 花水木)

休憩(10分)

14:10～15:00 グループディスカッション

15:00～15:45 発表と意見交換会

16:00 閉会

問い合わせ先

Peatixのメール機能で問い合わせいただくか、下記までメールにてお問い合わせください。

青山 克実(九州栄養福祉大学)：aoyama@knwu.ac.jp